

ごてんば 市議会だより

Letter From the Municipal Gotemba City Assembly

秋
第111号

2021年11月24日発行



富士山がくっきり見える快晴の中、黄金色の「ごてんばこしひかり」を丁寧に収穫

- | | |
|--------------------------------|-----------------------------------|
| ■ 若者プロジェクト～御殿場高校生と議会との交流事業～……2 | ■ 一般質問の概要……………7 |
| ■ 委員会に注目! ……………3 | ■ 一般質問(6人)……………8～10 |
| ■ 令和2年度決算をピックアップ……………4～5 | ■ 意見書・福祉文教委員会視察報告……………11 |
| ■ 議案の審議結果一覧……………6 | ■ 政治塾参加者募集、議長日記、12月定例会予定、編集後記……12 |

視覚に障がいがある方のための、音声による「市議会だより」もあります。問い合わせ / 図書館 ☎0550-82-0391

御殿場市議会 Gotemba City Assembly

<https://www.city.gotemba.lg.jp/gikai/>

発行／御殿場市議会

編集／広報委員会 御殿場市萩原483 ☎0550-82-4323 ☎0550-82-4326



YouTube

令和3年9月定例会の
一部を録画中継します。

※インターネットへのアクセスが発生するため、
通信料がかかります。

若者プロジェクト

～御殿場高校生と議会との交流事業～

御殿場市議会では、若年層に対し、議会や行政に関心を持ってもらい、開かれた議会を目指すため『若者プロジェクト』を実施しています。今回の交流事業は、若者プロジェクトの一環として、静岡県立御殿場高等学校にご協力いただきました。

① 出前講座 7月8日

政治経済を学んでいる3年生14名に対し、議員4名で学校を訪れ、議員になった経緯や議会の役割等を説明した後、4班に分かれ、生徒と議員で自由な意見交換を行いました。



議員になるまでの話を色々と言いました



有意義な意見交換ができました

② 議会見学 7月27日

①に参加した生徒のうち3名が、夏休みを利用して議会を訪れ、議場や委員会室、傍聴席等の議会フロアを見学した後、議場にて議員から委員会の役割等の説明が行われました。説明後には、高校生が質問席に立ち議員と質疑応答を行う等、議員の体験もしてもらいました。



議員の体験もできて良かったです



議会を詳しく知ることができました

※写真撮影のときだけマスクを外し無言で撮影しています



市議会(議員)へのメッセージ

- 今回の意見交換であまり知らなかった議会のことを知るきっかけになりました。
- とても勉強になりました。議会についても知ることができ、選挙への関心も高まりました。
- 議員の活動内容や議会の仕組みなどについて教科書だけでは分からないことを詳しく知ることができ、とても良かったです。

意見交換で特に感じたところ

- なかなか知ることができないことを知ることができたので、政治に興味を持つことができた。
- 政治のことを淡々と話すだけではなく、一人の市議会議員になるまでの過程を聞いたので、親近感を持って話を聞くことができました。
- 市議会の方々、御殿場市を良くしたいという熱意が伝わりました。

委員会に注目!

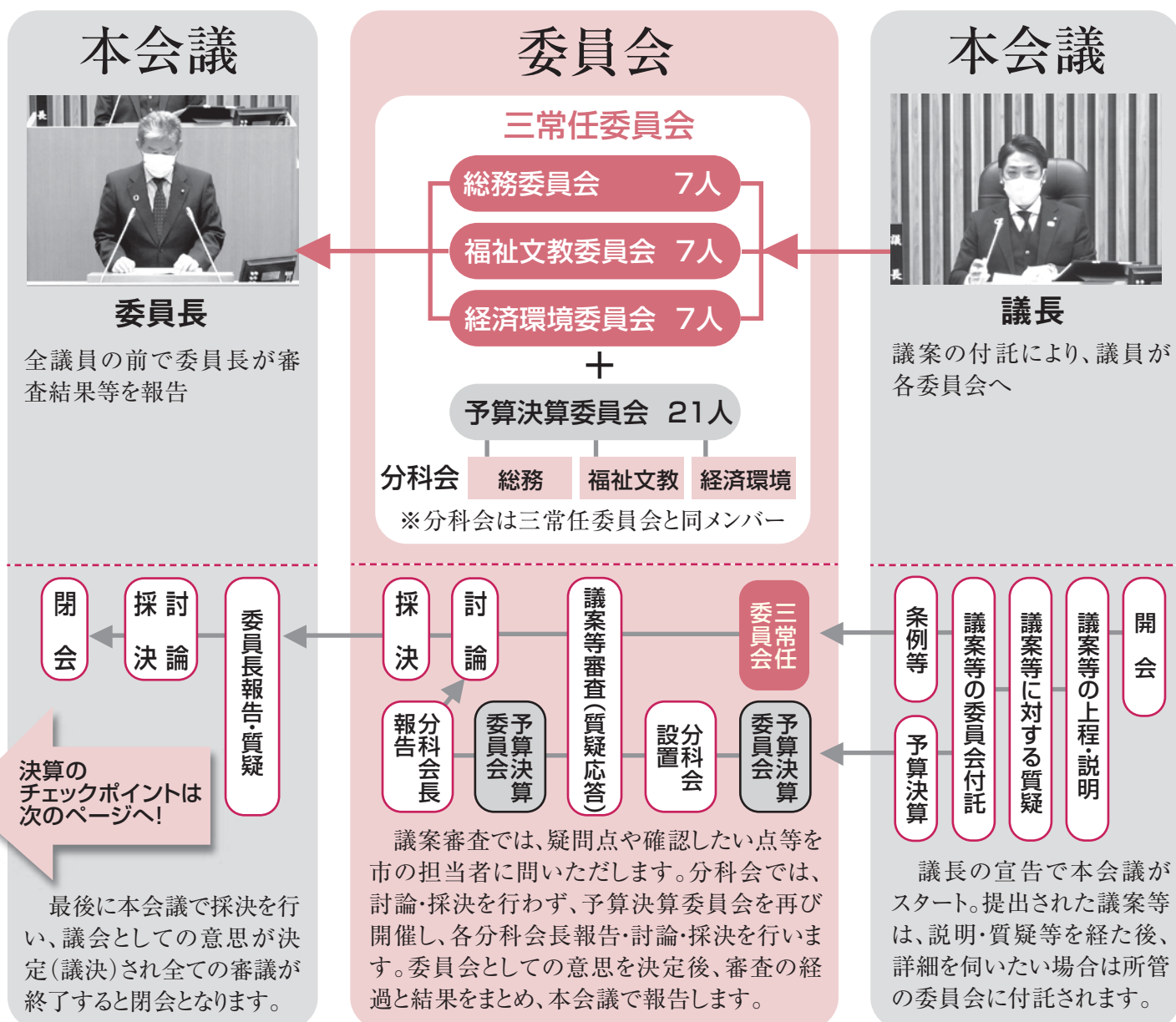
「議会」というと、「議場で行われる本会議」をイメージする方も多いのでは?

しかし、質疑の場合は本会議だけではなく。今回、本会議での議決に先立って審査を行う「委員会」に注目して、議決されるまでの流れをご紹介します。

ポイント

全議員が所属の委員会に分かれ 詳細に審査します!

市議会では、多くの議案等を限られた会期の中で効率的かつきめ細かく審査するため、複数の委員会を設置しています。新規案件や予算・決算等、市民の生活に深く関わる案件の多くは、所管の委員会に付託(詳しい審査を委託)され、活発な質疑が行われています。



本会議と予算決算委員会で、令和2年度の決算を 市議会がチェック!



9月定例会の目玉は、「決算審議」です。

本会議での説明・質疑後、さらに詳細にチェックするため、一般会計1件と特別会計2件を予算決算委員会に付託し審査しました。

「税金が無駄なく適正に使われていたか?」次年度の予算編成にも生かしてもらうため、質疑が活発に行われました。事業等の内容と議員のチェックポイントを一部ご紹介します。

高齢者へタクシー及びバス利用助成券の交付等

生活交通路線の維持、ユニバーサルデザインタクシーの普及促進、路線バス利用促進運動、公共交通事業者の支援等、公共交通に関する各種対策が実施された。

決算額 約3,300万円



問 地域公共交通対策事業で、予算額に対し約1,000万円の不用額があった要因は?

答 新型コロナで影響を受けた公共交通事業者を支援すると共に、交通弱者となる70歳以上の高齢者に対する移動支援のため実施したタクシー及びバス利用助成券を交付する事業において、感染症が長引いたことにより外出を控える傾向となり、利用が伸びなかったことが要因。

第3子以降の3歳児がいる世帯へ10万円支給

少子化対策、移住定住の促進、経済活性化を目的とする応援事業で、対象1人につき10万円支給。半額分は商品券で支給された。

決算額 約1,050万円



問 事業の課題や今後の見通しは?

答 単年度での検証は難しいため、事業開始後3年後を目途に、合計特殊出生率や出生数、人口等を指標に事業効果を検証し、財政状況も鑑み、以降の実施方法等を検討していく。

地域猫に対する不妊去勢等の対策へ助成

飼い主のいない地域猫が増えることを防ぐための不妊去勢手術等、区を主体に市・ボランティアが協働で実施する対策へ、1区あたり10万円を上限に補助金・交付金が交付された。

決算額 約130万円



問 本事業は広域で取り組まないと効果が出にくい。市内の継続状況と課題、今後の見通しは?

答 原則3年間市から助成しているが、4年目以降も区費等を財源に現在17区が継続。活動を地域に根付かせること、財源確保が課題であり、クラウドファンディングの活用を継続し市域全体の活動としたい。

御殿場小山地域外来・検査センターを設置

新型コロナ感染症の流行拡大に備えPCR検査体制を早急に整えるため、医師会・県・保健所の協力により令和2年6月15日に開設された。北駿地域の検査体制が拡充されてきているため、令和3年度の運営は一旦休止され、感染状況により再開。

決算額 約1,130万円

**問 センターの運営実績と課題は？**

答 県内5番目のPCR検査センターとして設置され、55名の方に対し検査を行い、陽性1人、陰性54人であった。課題は週2日・1日2時間の稼働で医師からの紹介を受けた方に限定していること。今後、国や県の動向や感染状況に注視し、拡充が必要かを含め運営について検討する。

新型コロナ感染拡大防止協力店舗に対する補償を実施

新型コロナ感染拡大防止のため、3つの密となりやすいバー・キャバレー等への休業要請を行い、110店舗に対し補償金を支給した。

決算額 約9,600万円

**問 事業の効果をどのように捉えている？**

答 市民の生命を守ることを目的に、感染リスクが高いとされる業種を対象に全国に先駆けて実施した。感染拡大が危惧された最初の局面において、感染防止への取り組みに対する意識浸透の契機となり、第1波の影響を防ぐ効果があったと認識している。

鳥獣による農林産物の被害防止対策を実施

鳥獣被害防止対策協議会へ交付金を交付。鳥獣捕獲に対する猟友会への報奨金や捕獲機材の購入等、被害防止のための活動が実施された。鹿691頭、猪167頭、ハクビシン22頭を捕獲。

決算額 約1,110万円

**問 有害鳥獣による市内の被害状況は？**

答 農作物に被害が集中しており、住民からの報告による被害面積は約951a、被害額895万円余で前年度比約1.5倍となり捕獲を強化した。また、猟友会員増加のため、猟友会が実施するイベント等を支援し、まずは猟友会や実施隊の活動を市民に知ってもらおう。

富士山市民のサロン「けやきかん」を整備

市民が集う生涯学習と憩いの場をコンセプトとした市民サロンを整備。中心市街地の活性化と賑わい創出と共に、多様な世代の居場所確保を目的としている。令和3年4月に開館。

決算額 約2,300万円

**問 事業の評価は？整備計画ではカフェ常設の話があったがどうなった？**

答 コロナ禍で利用人数の制限がある中、月3千人程と多くの方に利用していただける施設となった。テナントはオーナーが整備するもので、計画によると施設周辺の県道整備後に入居テナントを決めるとのこと。

決算チェックのために…

令和2年度の決算に関わる以下の事業や施設について、研修会を開催しました。

例年では現地視察を行い成果の確認を行っていましたが、今年度は新型コロナ感染拡大防止のため、現地視察を中止し、座学にて担当課職員から説明を受けました。

- ・SDGs推進事業
- ・会計年度任用職員制度の評価と課題
- ・民間放課後児童クラブの運営内容や現況
- ・朝日小学校校舎改修工事、仮設校舎借上等
- ・ごてんば観光案内所（アウトレット内）運営事業
- ・駅前広場周辺整備事業（無電柱化委託等）



議案の審議結果一覧

令和3年 第2回臨時会

【全会一致で承認等された議案】

(専決処分の承認)

- ・専決処分の承認を求めることについて(御殿場市手数料条例の一部を改正する条例制定について)
- ・専決処分の承認を求めることについて(令和3年度御殿場市一般会計補正予算(第5号)について)

(報 告)

- ・御殿場総合サービス株式会社の経営状況について

【賛否が分かれた議案】 ○…賛成 ×…反対 ※議長(高橋靖銘)は採決に加わりません

議員名(議席順)	阿久根 真一	林 義浩	勝又 英博	本多 丞次	芹沢 修治	中島 宏明	川上 秀範	高橋 靖銘	菅沼 芳徳	永井 誠一	土屋 光行	杉山 護	神野 義孝	田代 耕一	小林 恵美子	勝間田 博文	勝間田 幹也	高木 理文	辻川 公子	黒澤 佳壽子	高橋 利典
件案・結果																					
市長の退職期日に関する同意について	同意	○	○	×	×	○	○	○	※	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○

令和3年 9月定例会

【全会一致で可決等された議案】

(決 算)

- ・令和2年度御殿場市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について
- ・令和2年度御殿場市観光施設事業特別会計歳入歳出決算認定について
- ・令和2年度御殿場市救急医療センター特別会計歳入歳出決算認定について
- ・令和2年度御殿場市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について
- ・令和2年度御殿場市公設浄化槽事業特別会計歳入歳出決算認定について
- ・令和2年度御殿場市上水道事業会計剰余金の処分及び決算認定について
- ・令和2年度御殿場市工業用水道事業会計剰余金の処分及び決算認定について
- ・令和2年度御殿場市簡易水道事業会計決算認定について
- ・令和2年度御殿場市公共下水道事業会計決算認定について
- ・令和2年度御殿場市農業集落排水事業会計剰余金の処分及び決算認定について

(予 算)

- ・令和3年度御殿場市一般会計補正予算(第6号)について
- ・令和3年度御殿場市一般会計補正予算(第7号)について
- ・令和3年度御殿場市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)について

(契 約)

- ・防災行政無線施設(簡易型戸別受信機)の取得について

(そ の 他)

- ・市道路線の認定について
- ・市道路線の変更について
- ・地方創生道整備推進交付金事業 市道0117号線道路改良工事請負契約の締結について
- ・損害賠償の額を定めることについて

(人 事)

- ・御殿場市教育委員会委員の任命について
- ・人権擁護委員候補者の推薦について

(報 告)

- ・令和2年度御殿場市一般会計等健全化判断比率について
- ・令和2年度御殿場市特別会計資金不足比率について

(議員提出議案)

- ・御殿場市議会委員会条例の一部を改正する条例の提出について

【賛否が分かれた議案】 ○…賛成 ×…反対 ※議長(高橋靖銘)は採決に加わりません

議員名(議席順)	阿久根 真一	林 義浩	勝又 英博	本多 丞次	芹沢 修治	中島 宏明	川上 秀範	高橋 靖銘	菅沼 芳徳	永井 誠一	土屋 光行	杉山 護	神野 義孝	田代 耕一	小林 恵美子	勝間田 博文	勝間田 幹也	高木 理文	辻川 公子	黒澤 佳壽子	高橋 利典
議案・結果																					
デジタル社会の形成を図るための関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例制定について	可決	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○
コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書の提出について	可決	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○
令和2年度御殿場市一般会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	○	○	○	○	○	退職	×	×	○	○
令和2年度御殿場市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	○	○	○	○	○	退職	×	○	○	○

一般質問の概要



市議会ホームページで議会録画映像の配信や会議録の検索により、質問などの詳しい内容がご覧になれます。

「一般質問」とは、「質疑」とは異なり、議案と関係なく行政全般にわたり、市の事業や政策等について質問し、意見を述べることができる機会、定例会でのみ行うことができます。

9月定例会における一般質問は、当初9月15日～17日の3日間を予定していましたが、新型コロナウイルス感染拡大に伴う緊急事態宣言期間中であることや市長不在の中での一般質問となることから、会期を延長し、10月25日と27日の2日間で人数を絞って行われました。

今回、6人の議員が事業の執行状況や将来の方針、課題などを質問しました。

質問者



質問・答弁の内容は次のページへ！



①黒澤佳寿子議員

※登壇順

1 市長不在期間における施政の継続性について



②永井誠一議員

1 コロナ禍における御殿場市の就労について



③阿久根真一議員

1 社会経済の基盤である中小企業をより活性化させていくには



④高木理文議員

1 オスプレイの運用承認と今後の対応について
2 今、求められる生活保護制度について



⑤勝間田博文議員

1 エコガーデンシティへの取り組みについて
2 御殿場市の今後の地域経済対策について



⑥辻川公子議員

1 市内各駅周辺・中心市街地の活性化及び駅利用者の利便性向上について



かすこ
黒澤佳壽子 議員
新政



YouTube
一般質問
モバイルサイト
QRコード

市長不在期間における施政の継続性について

若林前市長が任期途中で辞職されたことは、市民や行政側にとっても市発足以来初めて経験することであった。市長の交代によって市政の基本理念・方針が大きく変わることは市民に不安を与えかねない。安定的な行政には市政の継続性が不可欠である。

問 初めて経験した「市長不在の自治体」の検証について。

答 行政の継続性とは市民の命と暮らしを守っていくことで市政を担う重責を肝に銘じ、地方自治法等に基づき適切に市長職務代理者を選任し、引き続き滞りなく市政運営をしたと認識。

問 市長不在の空白期間による施政への影響について。

答 コロナ感染防止対策、経済対策、各種計画の推進、市民への



行政サービス等は滞ってはいけない市政運営における最重要課題。市長職務代理者として決して空白期間をつくることなく、市民の命と暮らしを守るため市政運営を遂行した。市政への影響は全くなかったと考えている。

問 市長不在期間の施政の継続性をどのように考えたか。

答 目下の最優先課題はコロナ感染防止対策の徹底とウイズコロナ・アフターコロナを見据えた経済対策、生活支援。さらに環境に特化したまちづくり、SDGsの実現、子育て支援日本一等継続すべき施策。予期せぬ事象に対して行政側は「いついかなることが起きても市民の命と暮らしを滞りなく守り抜いた」ということを後世に遺している最大の成果と捉えている。



せいいち
永井誠一 議員
改新



YouTube
一般質問
モバイルサイト
QRコード

コロナ禍における御殿場市の就労について

問 Uターン・インターンなど、特に大学生・高校生に対する就労の現況について。

答 静岡県内の高校を卒業して進学し、地元就職を希望する割合は49.7%で、本市でも同様と推察。市内高卒就労希望者は毎年100%の就職率で、毎年御殿場高校と御殿場西高校に対して労働教育事業交付金を交付し、高校生の就労を支援している。

問 在宅勤務やワーケーションについて、本市の今後の取り組みは。

答 東京圏1都3県から本市に移住し中小企業に就労した世帯に対する「地方創生移住事業」があり、本年度問い合わせが5件、その内1件に支給決定している。また、ワーケーションについては、県の観光地ワーケーション受入環境整

備促進事業費補助金を活用し、宿泊施設のワークスペースやWiFi環境の整備支援を継続。現在7宿泊事業者が交付申請している。

問 空き家・空き店舗対策、移住促進も含む本市の新しい働き方の展望について。

答 コロナ禍を契機に、通信環境の整備を整っていただければ就労環境の良い地方を求める動きは続く。市外からの移住者が空き家等の改修を行った場合の支援事業等を活用し、子育て世帯への補助率向上により在宅型テレワークへの支援と共に子育て世帯への移住促進を図る。市商工会等と連携しながら空き家・空き店舗対策、移住促進を含めた就労促進施策に取り組む。





あきね しんいち
阿久根真一 議員
改新

YouTube
一般質問
モバイルサイト
QRコード

社会経済の基盤である中小企業をより活性化させていくには

問 商工振興としてこれまでに実践された主な事業実績は。

答 異業種交流促進事業として感染症対応のBCP策定講習会や新しい生活様式に対応したオンラインセミナーへの参加を促進した他、プレミアム付き商品券発行などを実施。

問 中小企業振興推進プランに対する評価は。

答 中小企業の自助努力の促進を基調として、関係団体・機関の役割を明示し永続的に取り組む姿勢をわかりやすく示すことできた。

問 新たなビジネスチャンス獲得のための支援策は。

答 ソサエティ5・0や脱温暖化に向けた動きなど社会情勢の変化を捉えつつ、新商品開発・販路開拓・生産性向上への支援を関



係機関との連携により取り組んで行く。

問 中小企業の存続・発展が市の繁栄への基盤となることを踏まえ今後の事業戦略を伺う。

答 まずはコロナ禍からの回復策とし、プレミアム付き商品券第3弾発行や中小企業・個人事業者への応援金事業に取り組む。また中小企業の振興推進については各社の成長段階に応じた適切な支援の必要性を踏まえ、専門性を有する各機関と連携し地域産業立地や雇用創出、設備投資、さらには商店街活性化、技能団体支援への補助金など様々な予算措置を講じていく。

オスプレイの運用承認と今後の対応について



まさみ
高木理文 議員
無会派(日本共産党)

YouTube
一般質問
モバイルサイト
QRコード

問 米軍オスプレイの初飛来から7年が経過。7月には地元行政と地権者はオスプレイの運用について6項目の条件を付して承認した。この条件が守られているかの現状把握と検証及び逸脱行為への抗議・改善要請はどのように行うのか伺う。

答 市民からの苦情はその都度、国に対して伝えている。運用に注視し、問題の状況においては機会を見て確認を求める。

万が一条件に違反する行為があれば使用協定運用委員会の場合、地元として国に厳重な抗議を行い、国の説明を求める。

今、求められる生活保護制度について

問 コロナの影響で相談し、申請した割合の申請率を伺う。

答 直接的な影響とみられる相談は約40件、申請に至ったケースは十数件で2割程度。

問 生活保護の申請をためらわせる大きな要因が「扶養照会」である。厚労大臣も「申請の要件ではない」と明言しているが扶養照会ほどの程度金銭的な援助に繋がったのか。

答 令和2年度80件の申請に対し、3件の3.75%である。

問 不要で有害な扶養照会はやめるべきであるが見解は。

答 制度に沿った対応、適切な取り扱いに努める。

問 今後の取り組みを伺う。

答 生活保護の申請は国民の権利。相談者の状況に応じた制度の適切な運用に努める。



住宅地上空を低空飛行するオスプレイ



ひろふみ
勝間田博文 議員
公明党



YouTube
一般質問
モバイルサイト
QRコード

エコガーデンシティへの取り組みについて

問 エコガーデンシティ推進協議会について伺う。

答 構想に基づく10のプロジェクトは、水素ステーション整備や環境を生かした宅地造成等、概ね順調に推移し既に成果を挙げている事業もある。また、構想に関連した包括連携協定も現在、10を超える企業や研究機関との間で締結され、市民との交流事業や実証実験等を通して構想の具現化に寄与している。

問 エコガーデンシティ構想の今後について伺う。

答 エコガーデン推進協議会内に設けた8つの部会がそれぞれのテーマで専門的かつ同時に推進していく。ごみ減量や環境保全、ゼロカーボン化、環境先端企業の誘致等、一歩ずつ着実に推進し環境先端都市の実現に繋げていく。今後、環境先端企業や研究機関、行政機

関を誘致するため、国の総合特区認定に向け内閣官房と協議を始めた。

本市の今後の経済対策について

問 御殿場の環境の良さを生かした経済対策について伺う。

答 アフターコロナの社会経済活動の動向を注視し、本市の素晴らしい環境から生まれる商品・製品・サービスの魅力を生かした「御殿場らしい」「御殿場ならではの」経済振興策に取り組んでいく。将来的には世界を見据え市内企業の海外進出を支援していくことも視野に入れ、地域経済全体が将来にわたって持続的に活性化していくように推進していく。



きみこ
辻川公子 議員
無会派(市民ねっと)



YouTube
一般質問
モバイルサイト
QRコード

市内各駅周辺・中心市街地の活性化及び駅利用者の利便性向上について

市内3駅には利便性やバリアフリー等の課題がある。御殿場駅は市の表玄関であるが、中心市街地の街づくりと活性化の現状と課題について伺う。

問 鉄道利用の支払い利用導入の経緯と課題について。

答 跨ぎ利用のIC定期の発行や利用が可能となった。定期以外のIC乗車券の利用において課題が残っている状況。

問 富士岡駅周辺の今後の公共事業計画と渋滞等の状況は。

答 令和5年以降に富士岡小学校南側中駒線の歩道整備がある。送迎ゾーンが狭いため、現状交通量調査を丁寧に実施し、関係機関等とその方向性を協議する。

問 駅前サービスセンターの今後の課題について伺う。

答 簡易建物で20年以上経過し、将来の駅周辺再構築の際は、その移転を含めた検討もある。

問 御殿場駅周辺中心市街地の諸課題は何か。

答 全国的に駅周辺の空洞化が進行している。本市も様々な活性化策に取り組んでいるが、まだ根本的な解決に至っていない。市民意識調査では、商業施設導入促進が指摘されている。多岐にわたる情報共有や意見交換の場の創出により地元を盛り上げていきたい。商業施設誘致には、民間事業者の発想力への期待が大きいので、行政の持つ情報力を共有し、官民連携で実現を推進したい。



コロナ禍による厳しい財政状況に対処し 地方税財源の充実を求める意見書

新型コロナウイルス感染症のまん延により、地域経済にも大きな影響が及び、地方財政は来年度においても、引き続き、巨額の財源不足が避けられない厳しい状況に直面している。

地方自治体では、コロナ禍への対応はもとより、地域の防災・減災、雇用の確保、地球温暖化対策などの喫緊の課題に迫られているほか、医療介護、子育てをはじめとした社会保障関係経費や公共施設の高齢化対策費など将来に向け増高する財政需要に見合う財源が求められる。

その財源確保のため、地方税制の充実確保が強く望まれる。

よって、国においては、令和4年度地方税制改正に向け、下記事項を確実に実現されるよう、強く要望する。

1 令和4年度以降3年間の地方一般財源総額については、「経済財政運営と改革の基本方針2021」において、令和3年度地方財政計画の水準を下回らないよう実質的に同水準を確保するとされているが、急速な高齢化に伴い社会保障関係経費が毎年度増大している現状を踏まえ、他の地方歳出に不合理なしわ寄せがなされないよう、十分な総額を確保すること。

2 固定資産税は、市町村の極めて重要な基幹税であり、制度の根幹を揺るがす見直しは家屋・償却資産を含め、断じて行わないこと。生産性革命の実現や新型コロナウイルス感染症緊急経済対策として講じた措置は、本来国庫補助金などにより国の責任において対応すべきものである。よって、現行の特例措置は今回限りとし、期限の到来をもつて確実に終了すること。

3 令和3年度税制改正において土地に係る固定資産税について講じた、課税標準額を令和2年度と同額とする負担調整措置については、令和3年度限りとする。

4 令和3年度税制改正により講じられた自動車税・軽自動車税の環境性能割の臨時的軽減の延長について、更なる延長は断じて行わないこと。

5 炭素に係る税を創設又は拡充する場合には、その一部を地方税又は地方譲与税として地方に税源配分すること。

(提出先)

衆議院議長
参議院議長
内閣総理大臣
内閣官房長官
総務大臣
財務大臣
経済産業大臣
経済再生担当大臣

行政視察報告

福祉文教委員会

7月7日

富岳会総合児童施設

※「インクルーシブ保育について」

◎視察研修の目的

障がいの有無にかかわらず、共に保育を受けられるインクルーシブ保育の現場を視察し、今後の議会活動に役立てる。

◎視察先(富岳会)の概要

富岳保育園と児童発達支援センターの富岳学園を併設。令和3年度よりインクルーシブ保育を展開。保育の枠組みを柔軟に考え保育療育を行っている。

◎視察研修の内容

①富岳会理事長の山内剛氏によるインクルーシブ保育の概要と自らの保育療育への思いの講話。

多くの保育園等が実施に踏み切れない要因は、保育士の専門的知識不足、各々の個性の受容の困難さ、人材不足等がある。

メリットは多種多様な人たちとの関わり合いを幼児期から経験。互いの相乗効果が成長に繋がる。いじめ、差別がなくなる。

富岳会は個性を伸ばす保育カリキュラムとオリジナル療育プログラムを同じ生活空間で行う。

②保育療育の現場見学
③2園合同の七夕まつり見学



※インクルーシブ保育…年齢、国籍、障がいの有無に関わらず、全ての子どもが個々に必要な支援を受けながら同じ場で保育を受けられる。

福祉文教委員長 黒澤 佳壽子

◎考察

人を分け隔てなく受け入れ、共に学び成長するという人間社会の基本的な在り方を大切にしたい取り組みである。一人ひとりに目を向け、その変化に対応していく細やかな保育療育は素晴らしい。

保護者や地域に説明し、理念を共有した成果は大きい。管轄違いの県・市を動かし実現したが、実施には運営者の理解、知識、洞察力、情熱が必須である。施設独自の努力と行政の支援によりインクルーシブ保育が拡大することを望む。

議長日記

先月はひと月に3回も選挙がある大変珍しい月でもありました。投票所へ足を運んでいた市民の皆様、選挙に対応いただいた職員の皆様、大変ご苦勞様でした。選挙では御殿場市長選挙も行われ、新しく勝又正美市長が誕生しました。新市長にはアフターコロナを見据え、感染拡大の防止と地域経済の発展、市民の命と暮らしをしっかりと守っていただけるリーダーとして期待しております。



御殿場市議会 政治塾 参加者を募集します!



議会や議員の役割、議員になるための選挙など実務的な内容を知っていただき、議会や議員をより身近に感じていただくため、御殿場市議会政治塾を開催します。

日時：令和4年1月14日(金) 18時30分～20時
場所：市役所東館3階 第1・第2委員会室
対象者：市内在住で18歳以上の人
定員：10人程度(先着順)

12月24日(金)までに議会事務局へお申込み下さい。
なお、申込方法はホームページをご覧ください。
直接議会事務局までお問い合わせください。
みなさまの応募をお待ちしております。

●お申込み・お問い合わせ
Tel.0550-82-4323 Fax.0550-82-4326

12月 定例会の予定

12月定例会は11月29日から12月15日までの17日間です。
時間はいずれも午前10時からです。

15(水)	10(金)	9(木)	12 8(水)	11 29(月)
付託議案追加議案 審議採決	一般質問	一般質問	一般質問	市長所信表明 提案理由説明 条例補正予算等審議

* 正式な会期日程は直前の議会運営委員会で決定されます。
詳しくは御殿場市議会事務局へお問い合わせください(市議会ホームページにも掲載しています)。
* いずれの日も傍聴することができ、ますが、新型コロナウイルス等の感染拡大防止にご協力をお願いいたします。
当日、市役所東館3階の議会事務局で受け付けをしております。



編集後記

御殿場市は、四季を富士山と共にその季節を感じることができる自然豊かな街です。9月に気象庁は、二度発表した初冠雪を取り消し、異例の再発表となりました。

異例といえば、先月3回の選挙が実施されました。今年2度目の御殿場市長選の投票率は、47.84%と過去最低を記録し、特に若年層の投票率は低い結果となりました。市議会も上記案内のとおり御殿場市議会政治塾を開催し、政治への啓発・醸成を図ります。

異例のコロナ禍における難局をいかにして乗り切るかの正念場にあります。市民に寄り添う議会として、皆様のご意見等をお待ちしております。

広報委員 中島 宏明

御殿場市議会広報委員会

委員長 子範一 美秀義 恵根 林上久 小川阿林
委員長 義博次 義英丞 又多沢 勝本 阿林
委員 義博次 義英丞 又多沢 勝本 阿林
委員 義博次 義英丞 又多沢 勝本 阿林

ご意見ご質問は議会事務局へ

〒412-8601 御殿場市萩原 483

Tel.0550-82-4323 Fax.0550-82-4326

御殿場市議会



市議会だよりには再生紙を使用しています。
印刷／(株)御殿場印刷所

